

はにわ けいこう ぶじん
埴輪 挂甲の武人 作品の情報

1. 本物があるところ（展示されているときもあります）

東京国立博物館

2. 作られた時代

古墳時代・6世紀ごろ

3. 見つかった場所

群馬県太田市飯塚町（古墳・土の中）

4. 見つかった時代

不明（昭和より前に見つかっています）

5. 大きさ（本物・レプリカ 両方とも同じ大きさです）

高さ 130.5 cm 最大横幅 39.1 cm 厚さ 27.45 cm

※重さは本物とレプリカで異なります（本物はレプリカよりも重いです）

6. 材料

（本物）粘土、人の手で作りまし^ぬた、昔は色が塗られていました。

（レプリカ）樹脂製、機械で作り色を塗りました。（原寸大、重さは合わせていません）

「ColBase: 国立文化財機構所蔵品統合検索システム」

<https://colbase.nich.go.jp/>

4つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）と一つの研究所（奈良文化財研究所）の所蔵品を、横断的に検索できるサービスです。

（埴輪 挂甲の武人）

https://colbase.nich.go.jp/collection_items/tnm/J-36697?locale=ja

この URL から埴輪 挂甲の武人の高画質な画像や音声ガイドのダウンロードができます。